

お惣菜の自動化ラインは、丸ごとお任せ！
FOOMA JAPAN 2023（国際食品工業展）出展のお知らせ

「ともに、未来を切拓く」をパーパスに掲げる株式会社山善（大阪本社：大阪市西区／代表取締役社長：岸田貢司 以下、当社）のトータル・ファクトリー・ソリューション支社（以下、TFS 支社）は、2023年6月6日（火）～9日（金）の4日間、東京ビッグサイトで開催される、「FOOMA JAPAN 2023」（以下、FOOMA）に出展いたします。



労働人口の減少による人手不足で、ますます自動化・省人化に対するニーズが高まっています。そのような中、TFS 支社では、自動化をはじめとする生産現場のソリューションを“トータル”でご提案しています。特に、三品業界（食品・薬品・化粧品）への自動化の提案に注力しており、安全性に配慮した協働ロボットをはじめ、省スペースで実現可能な自動化ラインなどをご提案しております。

当社ブースでは、「お惣菜の盛りつけの自動化」、「噛み込み（※1）検査」「協働ロボットを活用したピッキング&アソート」の3つのエリアを設けます。特に、「お惣菜の盛りつけの自動化」エリアでは、お惣菜などの多種多様な盛りつけを省スペースで行えるオートメーションラインを展示し、デモンストレーションを交えてご提案します。

◆お惣菜の盛りつけ オートメーションラインの展示内容

工程	展示内容
トレイ供給	カードディスペンサーを使用し、トレイ・各種カード・台紙・蓋などを、コンベアラインの定位置に自動投入。
充填	粘性のある充填しづらいお惣菜の手計量盛りつけを省スペースで自動化。水洗い、トップシール機、深絞り包装機への後づけも可能。
ピック&プレイス	視触覚センサを活用した汎用ロボットシステムで、番重内に無造作に置かれているお惣菜を認識し、盛りつけ。
検査	AI 画像検査でお惣菜の有無等を検査。

その他、「噛み込み（※1）検査」エリアでは、「軟 X 線（※2）技術」を採用したセンサの省スペースで行える噛み込み検査ラインを、「協働ロボットを活用したピッキング&アソート」エリアでは、多品種の箱詰め作業の自動化を最新の技術と組み合わせてご紹介します。




食品業界の生産現場で自動化・省人化をご検討中の方々は、ぜひ当社ブース（東 5 ホール：5G-42）までお越しください。

※1:包装加工において、食品パッケージフィルムなどのシール（溶着）部分に内容物がはさまっている状態のこと

※2:低エネルギーで透過性の弱い X 線。物質に吸収されやすい性質をもち、食材へのダメージが少ない

<お惣菜の盛りつけ オートメーションラインの工程と特長>



<p>①トレイ供給</p>	<p>②③充填</p>
<p>カードディスペンサー コンベアラインの定位置に お惣菜トレイの自動投入を実演</p>	<p>多目的充填機 オクラとコーンの盛りつけを実演</p>
	
<p>トレイ・各種カード・台紙・蓋などを、 コンベアラインの定位置に自動投入します。</p>	<p>オクラなどの粘性のある充填しづらい お惣菜の盛りつけを自動化。</p>
<p>④ピック&プレイス</p>	<p>⑤検査</p>
<p>視触覚センサ エビフライとからあげの 盛りつけを実演</p>	<p>AI 画像検査 トレイに盛りつけられた お惣菜の有無等の検査を実演</p>
	
<p>視覚センサを活用した汎用ロボットシステムで、無造作に置かれているエビフライなどのお惣菜を認識し、盛りつけます。</p>	<p>AI 画像検査で、トレイに盛りつけられているお惣菜が間違っていないかや、盛りつけが漏れていないかなども検査することが可能です。</p>

※当日の展示品を変更する可能性もございます



◆食品工場向け自動化・省人化ソリューション提案

TFS 支社が提案する食品工場向けの自動化・省人化提案をまとめてご提案。展示会に出展しない製品もご提案しています。<https://tfs.yamazen.co.jp/fpc/food/>

■FOOMA JAPAN 2023（国際食品工業展）開催概要

展示会名称	FOOMA JAPAN 2023（国際食品工業展）
開催日時	2023年6月6日（火）～9日（金）10：00～17：00
会場	東京ビッグサイト 東1～8ホール ※当社出展ブース：東5ホール 5G-42
主催	一般社団法人 日本食品機械工業会
URL	https://www.foomajapan.jp/

※FOOMA JAPAN は完全事前登録制です。ご来場前に公式 WEB サイトより来場事前登録を行い、「入場証」を入手してください。<https://www.fooma-japan.jp/visitors/quickpass.php>



■会社概要

当社は、「ともに、未来を切拓く」をパーパスとしている専門商社です。工作機械、産業機器、機械工具、自動化ロボットなど、世界のものづくりを支える「生産財」と、快適で便利な住まい・オフィス環境をつくる住宅設備機器や、くらしを豊かに彩る生活用品などの「消費財」の双方を取り扱っています。また、生産現場の自動化提案、脱炭素社会へ向けた省エネ事業の推進、生活者のニーズを具現化した商品の開発など、変化する時代に対応したソリューションを様々な分野で提供しています。そして、「トータル・ファクトリー・ソリューション(TFS)支社」では、より専門性の高い生産現場の自動化・省人化の提案に注力しています。

会社名称	株式会社山善 YAMAZEN CORPORATION
本社所在地	大阪市西区立売堀2丁目3番16号
設立日	昭和22年（1947年）5月30日
資本金	7,909百万円（2022年3月31日現在）
売上高	501,872百万円（2022年3月期/連結）
株式上場	東京証券取引所 プライム市場
従業員数	3,157名（2022年3月31日現在/連結）
業種・業態	工作機械、機械工具、住宅設備機器、家庭用品・機器等の販売
URL	https://www.yamazen.co.jp/

今後も当社は、パーパスである「ともに、未来を切拓く」のもと、世界のものづくりと豊かなくらしをリードしてまいります。

※ ニュースリリースの内容は発表時のものです。

閲覧いただいている時点では内容が異なっている場合がありますのでご了承下さい。

（お問合せ窓口） 株式会社 山善 広報・IR室 担当 尾藤
電話 090-9873-6745
E-mail : info07@yamazen.co.jp